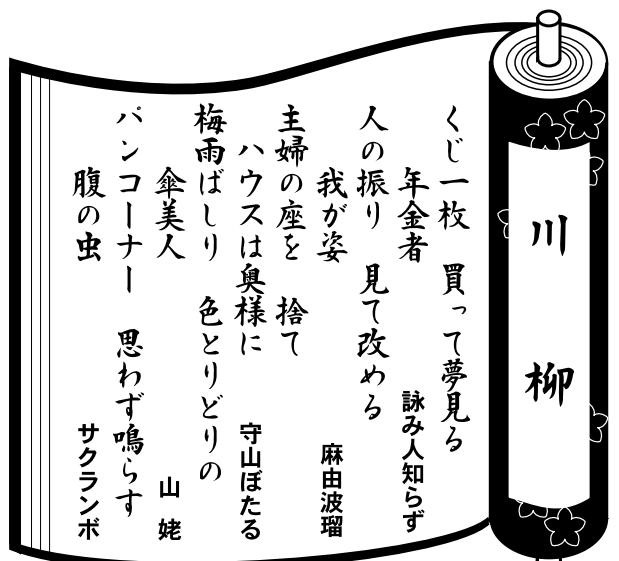


**平成16年度
決 算**
H17.03.31現在
(単位:円)

貸借対照表 全施設合計		(H17.03.31現在)(単位:円)
資産の部		負債の部
流動資産 114,628,440		流动資産 16,807,567
固定資産 954,924,986		固定資産 426,840,980
基 本 財 産 954,924,986		基 本 金 92,980,024
土 地 149,466,613		国庫補助金等特別積立 576,804,859
建 物 805,458,373		次期繰越活動収支差額 97,731,234
そ の 他 固 定 資 産 141,611,238		
資 産 合 計 1,211,164,664		負債及び純資産合計 1,211,164,664

財産目録		(H17.03.31現在)
流動資産	114,628,440	
固定資産	954,924,986	
流動負債	16,807,567	
固定負債	426,840,980	
差引純資産	767,516,117	

**寄付金・後援会費 感謝報告**

日頃のお支えを心より感謝申し上げます。

2005年4月～7月まで (順不同・敬称略)

【後援会費】	
加藤 和子	春名 康範
安野 喜仁、優美	坪内 徹・弘美
上島良彦	内藤仙太郎
角 多平(泉伝道所)	榎本 和子
真柄 正子	イエスキリスト広野教会
田中 和子	国崎 久直
英賀 達子	渡辺美寿子
徳田富美子	竹村 克幸
柴田 賢三	飯 光
影山 尚子	馬杉 一重
岩崎 明生	南 俊子
人見 勝	秋山 美代
後宮 昭子	山口千代子
石田しづゑ	金原 慶子

発行日 2005年8月

後援会費振込口座

発行責任者
理事長 奈 良 韶 夫
館 長 森 口 茂

取り扱い金融機関 郵便局
口座番号 0960-0-109363
社会福祉法人 近江ちいしば会
会費:年額1口 5,000円(何口でも可)

事業内容

ケアハウス:ピスガこうせい／ばだいじ
デイサービスセンター／ばだいじホーム
ヘルパーステーション／ばだいじ居宅介
護支援センター／高齢者支援センター／
グループホームばだいじ

ピスガからの風 第11号

2005年8月

社会福祉法人
近江ちいしば会 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900(代表)
FAX.0748-74-3910

監事より

平野 正

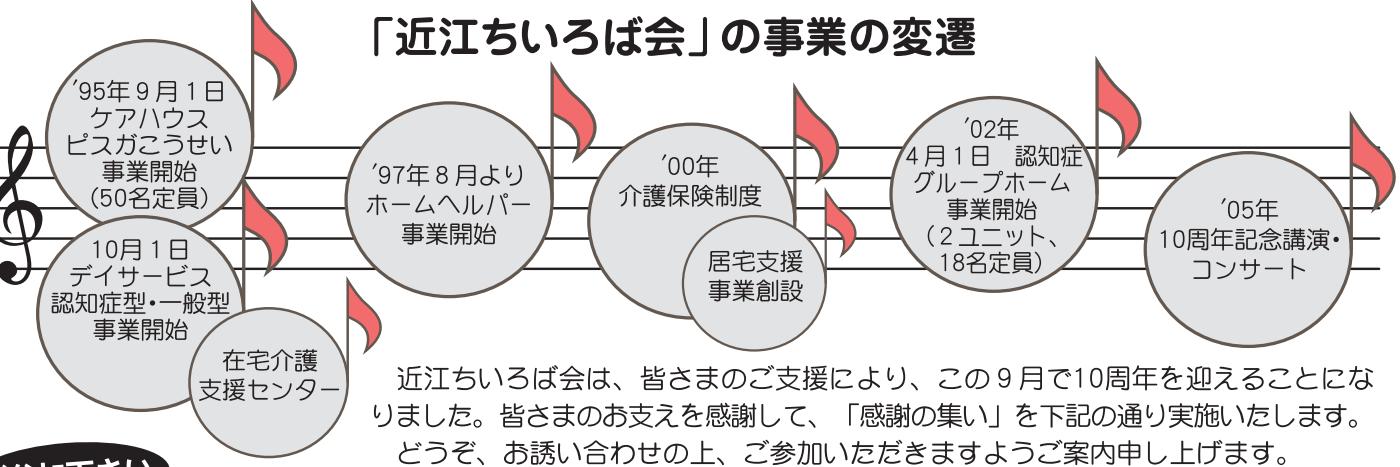
「ピスガからの風」第10号(5月発行)に「自分史」を作成しましたが、写真と共に掲載されていました。最近は、カルチャーセンターなどでも「自分史」を作る教室が繁盛しているようです。自分の今までのことを書き記すのですから内容は正確な筈ですが、私の場合そうではないのです。写真などがあって明らかに行ってい

自分の欠点を棚に上げて、他の人のことや社会について言えたものではありませんが、歴史は眞実のままではない、と言われます。その理由は、歴史を書いたり編集したりする人の物の見方や考え方で内容に反映されてしまうからです。

この8月は終戦60年になることから戦前・戦中・敗戦後の歴史認識が問題になっています。その中で、好ましくない出来事はなかったことにしたり、作為的に内容を変えてしまう、という風潮が最近強くなっているのは非常に残念なことです。

近江ちいしば会は今年の9月で開設10周年を迎えます。ピスガこうせい創設からこの10年の歴史は、職員皆さまのご苦労の賜物であり大切な資料ですから、できるだけ正確に記録され、将来へ伝えられることを期待しています。

また、10周年記念感謝の集いがご利用者様や地域の皆さんと共に喜び合い、そしてますます今後地域に貢献できる施設として発展していくよう願うばかりです。

「近江ちいしば会」の事業の変遷

近江ちいしば会は、皆さまのご支援により、この9月で10周年を迎えることになりました。皆さまのお支えを感謝して、「感謝の集い」を下記の通り実施いたします。

どうぞ、お誘い合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

福祉講演会とフルートオーケストラコンサート

とき: 9月3日(土)

受付: 午前9時30分より

開会: 午前10時 (終了予定: 12時30分)

会場: 湖南市 甲西文化ホール 湖南市中央5-57

入場料: 無料

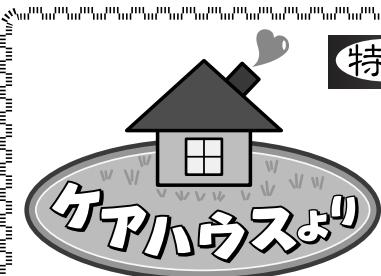
一部 講演『これからの高齢者福祉を考える』

講師 滋賀県知事 国松善次氏

二部 “湖笛の会” フルートオーケストラコンサート

基本理念: 人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。



特集 ケアハウスの生活をご紹介します。

ケアハウスのご入居者様の声をご紹介します。

入居者様より、
入居理由と今的生活を
お聞きしました。



息子の近くに来られて安心です 田中 和子 様

京都で幼少時代を過ごしました。若い頃は、転勤の多かった主人について全国いろいろな所へ行きましたが、私にとって京都はとても思い出深い場所なので、退職後はずっと京都で暮らしてあります。ひとり暮らしになってからもこの地を離れ難かったのですが、息子が菩提寺があり、私の事を心配してくれたので、息子の近くのこのケアハウスに入居する事にいたしました。今はおしゃべりするお仲間もでき、毎日をけっこう楽しく過ごしています。



一人暮らしの不安が解消しました

中澤シヅ江 様

大阪の生まれで、結婚してからは京都で過ごし、その後、滋賀県の守山に15年間暮らしてきました。しかし団地での一人暮らしは防犯面や病気の時などに不安が大きく、心細かったため、思い切ってケアハウスに入居しました。最初は他の方とうまくなじめるか心配していましたが、案ずるより産むが易いで、今は楽しく生活しております。

こちらに来てなにより良かった事は、安心して暮らせる事と、煩わしい家事に縛られる事がないため、自分のための時間が自由に使えるようになったという事です。

好きな俳句、川柳をゆっくり勉強しながら、自分なりに暮らしていきたいと思っています。



Q & A

Q : ケアハウスに入居されている皆さまはどのような暮らしをされているの?

A : 今回はケアハウスピスガがこうせいの生活をご紹介します。

・入居されているA様の、ある日の一日

6 : 00

起床
身支度を整え、中庭の植木鉢に水やりに行く。



7 : 30

食堂にて朝食をとる。
送迎車利用で内科へ受診に行く。



9 : 30

身の回りの基本的な生活が、ご自身でおできになる方でしたら入居できます。体験入居もできますので、ご遠慮なく。

Q : お部屋の広さは?

A : 全室個室で南向きです。約23.2m²の広さです。

Q : 費用はどれくらいかかりますか?

A : ご本人の年収により異なります。例えば、年収が150万円以下の方でしたら7万5千円程度。年収が270万円以上の方でしたら13万3千円程度です。(家賃・食事費込み)
その他、光熱費、一時金が必要ですが詳しくはご相談ください。

相談先 : 電話0748-74-3900

担当 : 中原・松吉まで

12 : 00

食堂にて昼食をとる。



14 : 30

他のお部屋のお友だちと誘い合わせて喫茶ひまわりでお茶とお菓子を頂きながら、おしゃべりを楽しむ。お部屋に戻り、読書したり音楽を聴いたり、散歩したりして過ごす。



居室の間取り図(例)



全室南向きです。約23.2m²の広さです。

17 : 30

食堂にて夕食をとる。



19 : 00

大浴場で入浴する。
お部屋にてゆっくり過ごす。



22 : 00

就寝



納涼祭 7月30日に盛大に開催しました。

歌あり
踊りあり

フルート演奏

ありで盛り上がり
ました。



7月9日に家族会を行いました。
18ご家族中12家族様にご参加いただきました。
家族会
楽しく、有意義な家族会でした。



グループホームでの家族会。今回は藤本クリニックデイサービスセンター所長 奥村典子氏を講師に迎えての講演、そして茶話会という形でとり行いました。1時間程の講演後、ご家族さんが現在抱えてあられる問題など質問され、短いながらも充実した時間を持つ事ができました。そんな中で入居者の方々は今、音楽療法を始めておられ、その時間は歌を歌い、手をたたきの楽しい時間となりました。大きな口を開けて歌ってあられる中で、おひとりMさんがトコトコ歩き出され行われた先は、ご家族さんの横へ…。

何をされる訳でもなく、ころりと横になられた姿がとても微笑ましく思えました。その後、皆さまで手作りチーズケーキとお茶を頂き、楽しくゆっくりと時間が流れていきました。

さあ、また音楽発表会に向けてグループホームでは日々レッスンです。発表会を楽しみにしていてくださいね。

DAY

デイ・サービス (口腔ケア)

介護予防の口腔ケアに取り組んでいます

SERVICE

2006年度の介護保険制度見直しの中で、予防重視型システムへの転換が言われています。介護予防事業のひとつとして、「口腔機能の向上」があります。ぼだいじデイサービスでは、来年度に先駆けて2005年4月より介護予防の取り組みとして口腔ケアの取り組みを実施しています。人は口から物を食べます。口腔ケアをすることにより、口の中が清潔になり雑菌が減少し肺炎等を予防することができます。また美味しく食事ができるようになり、栄養が身体のすみずみまで行き届き、健康の維持・回復と生きる喜びにつながります。デイサービスでは4月より定期的に、理学療法士1名と歯科衛生士1名の専門職の方々に関わっていただいている。専門職の方のアドバイスにより、ご利用者の方の中には口腔ケアと食事環境を変えることにより、副食が刻み食から一口大を食べる事ができるようになつた方がおられます。この取り組みがご利用者様にとって本当に喜んでいただけるものになることを私たちちは願っています。

